

記者発表（配付）資料

令和6年5月1日

| 所属部課 | 局長 | 課長 | 課長補佐 | 担当 | 連絡先 |
|------------------|------|-------|------|------|--------------|
| 萩市教育委員会 教育政策課 | 植村 正 | 中村雄一郎 | 青木 章 | 青木 章 | 0838-25-3141 |

| | |
|----|------------------------------|
| 件名 | 令和6年度 長州ファイブジュニア英国語学研修 参加者募集 |
|----|------------------------------|

市では、平成18年度から、次代の萩を担う市内中学生5人を、長州ファイブジュニアとして、英国へ語学留学させています。

1863年に、英国へ密航留学した長州ファイブの志を学んでもらうとともに、語学力の向上と文化的な交流を深め、国際的視野を広げてもらうことを目的に本研修を実施しています。

本年度、第15回目となる標記研修の参加者を次のとおり募集しますので、お知らせします。

1. 研修期間 7月28日（日）～8月13日（火） 17日間
2. 研修先 ロンドン大学ゴールドスミス校（サマースクール）
及び長州ファイブゆかりの地
3. 研修内容 ○ ロンドン大学サマースクールでの語学研修、課外活動
○ 長州ファイブゆかりの地訪問
（三輪精舎、ブルックウッド墓地、「パディントン駅」、長州ファイブの碑がある「ロンドン大学（UCL）」、井上馨・山尾庸三の下宿先「ガワー通り103番」、
「イングランド銀行」、当時のUCL化学教授ウィリアムソン宅（伊藤博文・井上勝・遠藤謹助の下宿先）「フェローズロード」)
4. 費用負担 ○参加者負担分 パスポート申請等渡航手続きに必要な経費、渡航の準備に要する経費、国内費用の一部(自宅～宇部空港の往復交通費)
○萩市負担分 国内費用(宇部空港～出発空港の往復交通費)、サマースクール参加費(渡航費用、食費、宿泊費を含む。)、傷害保険料
5. 募集人員 5人
6. 募集期間 5月1日（水）～5月17日（金）

7. 応募資格 (1) 本人または保護者が萩市在住で、市内の中学校に在籍する生徒
(2) 心身ともに健康で、協調性のある生徒
(3) 基礎的な英会話能力を有する生徒
(4) 萩の歴史・文化・自然に興味のある生徒
(5) 海外で自分の新たな可能性を発見しようとする意欲のある生徒
(6) 市主催行事(小学生のイングリッシュキャンプ、国際交流活動)等への協力の意思のある生徒
(7) 上記の条件を満たし、保護者の同意、在籍学校長の推薦を得られた生徒

8. 応募方法 次の提出書類を添えて、在籍中学校に提出。

○提出書類

- ① 参加申込書(様式第1号)
- ② 保護者の承諾書・本人の誓約書(様式第2号)
- ③ 課題作文「私が渡英して学びたいこと」(400字詰め原稿用紙2枚)

9. 選考 午前中に学習会を行った後、午後から考査・面接により選考します。

- ・日時：令和6年6月1日(土) 午前9時30分から
- ・場所：萩・明倫学舎本館 2階 展示映像室
- ・内容：午前中 10:00～ オックスフォード大学日本事務所
アリソン代表による講義
(英国の魅力や留学の意義など)
10:50～ 国際交流員、外国語指導助手による英語レッスン
11:40～ 萩博物館学芸員による歴史講座
12:30～ 交流昼食会(アリソン代表と応募者)
午後 14:00～ 筆記試験(英語力テスト)
15:00～ 集団面接

10. 結果発表 在籍中学校を通じて本人あてに通知します。

11. 今後の日程

- 6月1日(土) 選考(試験、面接)
- 6月22日(土) 事前研修会
- 7月20日(土) 歴史講座・出発式
- 7月28日(日)～8月13日(火) 海外研修期間
- 10月中旬 報告会

12. これまでの派遣者

平成18年度～令和5年度

毎年度5人派遣 累計70人

- ・平成21年度は新型インフルエンザの影響で中止
- ・令和2～4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止

記者発表（配付）資料

令和6年5月2日

| 所属部課 | 事務局長 | 課長 | 担当 | 連絡先 |
|---------------------|------|-------|-------|--------------|
| 萩市教育委員会 文化・生涯学習課 | 植村 正 | 小野 彰彦 | 中野 裕之 | 0838-25-3511 |

| 件名 | 新成人を迎えられた方へのお祝いメッセージについて |
|----|--------------------------|
|----|--------------------------|

萩市では、18歳を迎えられた市民の方に、新成人となったことを実感していただくとともに、これまで以上に周囲の方への感謝の気持ちを大切にしてほしいという願いを込め、「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する日」である5月5日の「こどもの日」に、市長および教育長のお祝いメッセージを送りますのでお知らせします。

なお、このメッセージは、萩市ホームページでも5月5日（金）から動画で閲覧できます。

《対象者》

平成18年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた方
合計 339人

《メッセージ内容》

市長および教育長のメッセージについては、別紙のとおり

《メッセージ内容》

萩市ホームページ QRコード
(5月5日 公開)



新成人の皆様へ

新たに成人となられる皆さん、誠におめでとうございます。

未来への夢と希望に満ち、若さあふれる皆さんに、萩市民を代表して、心からお祝いを申し上げますとともに、皆さんを愛情深く育てられましたご家族の皆様にご敬意を表し、心からお喜びを申し上げます。

さて、私たちが暮らす萩市を含め、わが国では、近年、人口が減少し、かつてない少子高齢化の進展により、社会を支える担い手が不足するなど深刻な事態を迎えております。こうした担い手の不足に加え、関心の低下やコロナ禍等の影響により、地域によっては、お祭りをはじめ、伝統行事などを継続できず、その継承が危ぶまれているものもあります。

萩市では、平成27年に世界遺産「明治日本の産業革命遺産」に登録された5つの構成資産をはじめとする数多くの文化財や、豊かな自然、各地域の特色ある歴史や文化、暮らしの中から生まれた伝統など、先人から連綿と受け継がれてきた「おたから」がまちじゅうにあります。こうした「おたから」を次なる世代へ継承していくことは、今を生きる私たちに課せられた使命であり、今後、皆さんをはじめとする若者が果たす役割は大変大きいものになると考えており、皆さんの活躍に大いに期待をしております。

現在、萩市では、若い世代に選ばれるまちを目指し、「雇用」、「住まい」、「出生・子育て・教育環境」に重点を置き、「萩で働きたい、萩に住みたい」と思っただけのまちづくりに取り組んでいるところであります。

ここ、ふるさと萩市を明るく元気なまちにしていくためには、皆さんのような若い力が必要であります。皆さん一人ひとりの行動が「未来の萩市」を創ることとなります。

どうか、こうした状況を踏まえ、皆さんにはこれからの人生設計を考えていただくとともに、若い世代の個性豊かな感性や情熱、そして、何よりそのエネルギーを萩市のまちづくりに活かしていただきますようお願いいたします。

これから、新成人の皆さんは、大人として、自らの判断で決定できることが増え、多くの権利を得ると同時に、それに応じた責任と義務が求められることとなります。その重みをしっかりと心に刻み、これまで支えてくださった方々への感謝の気持ちを忘れず、何より自分自身を大切に、責任ある行動のもと、これからの人生をしっかりと歩んでください。

結びに、新成人の皆さんが、大人としての自覚と責任を持ち、志高く、それぞれの夢や目標に向かって果敢にチャレンジされ、次なる歴史を築かれ、さらなる飛躍を遂げられますことを祈念いたしまして、私からのお祝いの言葉といたします。

令和6年5月5日

萩市長 田中文夫

新成人の皆様へ

このたび、新成人を迎えられました皆様、ご成人誠におめでとうございます。また、いつもそばで支えてこられているご家族の皆様にとっても、節目の年を迎えられましたことに、心よりお祝い申し上げます。

さて、今から160年前の1864年は、7月の「禁門の変」、「第一次長州征討」、8月の「四か国連合艦隊下関砲撃事件」と、長州藩の存続にかかわる出来事が続きました。その中で、高杉晋作は身分にとらわれない奇兵隊を組織し、行動する中で、明治維新に大きな歴史的役割を果たしていきます。「動けば雷電の如く、発すれば風雨の如し」と評される高杉晋作のように、新成人の皆様は次なる時代を作り出す情熱あふれるエネルギーをもっておられます。

それでは、これからの時代を担っていく成人を迎えた皆様に、高杉晋作の師である吉田松陰先生の言葉を2つ贈りたいと思います。

一つ目は、『道の精なると精ならざると、業の成ると成らざるとは、志の立つと立たざるとに在るのみ。故に士たる者はその志を立てざるべからず。』これは、松陰先生が17歳のときに、九州へ医学修行に旅立つ友人に贈った言葉です。「あなたが将来めざしたいと思うことがその通りにできるのか、成果が出るかどうかは、志があるかどうかによる。だからどんな事をするにも自分がしっかりと志を持つことが大事だ。」という意味であります。

Society 5.0 の新たな時代を迎えようとしている現代において、皆様の未来には無限の可能性が広がっております。その中で、自分の夢や目標を実現させるためにも、高い志をもち、これからの時代を生きてほしいと願っています。

二つ目は、『万巻の書を読むに非ざるよりは、寧んぞ千秋の人たるを得ん。一己の労を軽んずるに非ざるよりは、寧んぞ兆民の安きを致すを得ん。』の言葉にあるように、ネット上の情報だけでなく、たくさん本を読み、人としての生き方を学び、自分がやるべきことに絶え間ない努力を続けてほしいと願っています。インターネットを通じて簡単に情報を得ることができる現代においても、書物から先人の知恵や生き方を学ぶとともに、多くの方との関わりをもつことで、新たな知識を得ることができます。また、多くの方との関わりは、ネットや書物から得ることができない経験をもたらします。人とのつながりの中で、互いに切磋琢磨し合い、互いの志を高めてほしいと考えています。

結びに、萩市教育委員会では「新しい時代を切り拓くひとづくり」を掲げ、「ふるさと萩を誇りとし、高い志を抱き、人や社会と積極的に関わる子どもの育成」を学校教育目標としています。新成人としての新たな一歩を踏み出された皆様一人ひとりにとって、これからもふるさと萩で生まれ育ったことに誇りをもち、それぞれの場所で志をもって活躍されますことを祈念し、お祝いの言葉といたします。

令和6年5月5日

萩市教育長 池田 廣司

記者発表（配付）資料

令和6年5月2日

| 所属部課 | 部長 | 課長 | 係長 | 担当 | 連絡先 |
|--------------------------------|-------|-------|-------|-------|--------------|
| 萩市総合政策部 おいでませ、豊かな 暮らし応援課 | 肌野 次雄 | 大平 憲二 | 堀 理恵子 | 秋月 美和 | 0838-25-3356 |

| | |
|----|---|
| 件名 | ～あなたの「やりたい」を萩のチカラに～ 令和6年度「萩市地域おこし協力隊員」（9期生）の募集について |
|----|---|

萩市では、地域外の人材を活用し、地域の活性化を促進するとともに、その人材の定住・定着を図るため、「萩市地域おこし協力隊」（9期生）を募集しますので、お知らせします。

1. 募集人員 若干名

【萩市地域おこし協力隊の過去の採用状況】

- ・平成27年度 8名配置
- ・平成28年度 8名配置
- ・平成29年度 2名配置
- ・平成30年度 8名配置
- ・令和元年度 5名配置
- ・令和2年度 8名配置
- ・令和3年度 6名配置
- ・令和4年度 配置なし
- ・令和5年度 3名配置

（累計48名：現役5名、退任後市内定住者29名、転出者11名）

※令和6年5月1日時点

2. 応募締切 令和6年9月30日(月)午後5時必着

3. 任期 令和7年2月1日から令和7年3月31日まで(着任日は応相談)

※活動に取り組む姿勢・成果等を勘案して年度単位で更新

※最長で着任日から3年（令和10年1月31日まで）

4. 募集ミッション・活動内容

以下の(1)～(2)の活動の内、いずれかの活動に取り組みます。

(1) 浜崎伝建地区における観光振興・地域振興に関する活動

※支援団体：NPO 法人 aaiine

※活動地域：浜崎地区

●活動内容

- ・浜崎伝建地区への誘客及び地区内での観光ルート造成
- ・浜崎地区でのイベント等の開催

- ・地域資源を活用したお土産品の開発 等
- ◆求める人物像
- ・人と関わることが好きな方
- ・地域資源の活用に興味がある方

(2)地域特産「そば」の振興等による地域活性化に関する活動

※支援団体:龍の里やどみ企業組合

※活動地域:須佐地域

●活動内容

- ・そば処龍の里やどみの発展的経営による地域活性化
- ・有機農業等による農業の振興及び農産物・農産加工品の販売促進
- ・萩ジオパーク活動の推進及び情報発信 等

◆求める人物像

- ・そば打ちに興味がある方・技術を習得したい方
- ・主体的に活動できる方

5. 応募条件 ※次の要件をすべて満たす方

(1) 次の①・②のいずれかに該当する方

- ① 応募時点で3大都市圏をはじめとする都市地域等（詳しくはお問い合わせください）に住民票を有する方で、採用後、萩市に住民票を異動して居住できる方
- ② 他地域で地域おこし協力隊員として2年以上活動し、かつ、解職から1年以内の方で、採用後、萩市に住民票を異動して居住できる方

(2) 萩市が実施する「地域おこし協力隊インターン」または「おためし地域おこし協力隊体験ツアー」に参加した方。日程等の都合によりインターン、体験ツアーともに参加できなかった場合は、来萩し希望ミッションの支援団体と直接面談をした方。

(3) 普通自動車運転免許を有する方（実際に運転ができる方）

(4) パソコン（ワード、エクセル、インターネット等）の一般的な操作ができる方

(5) 雇用期間終了後も萩市に定住し、就業・起業する意欲のある方

(6) 地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない方

(7) 市税等の滞納のない方

6. 勤務条件等

(1) 報 酬 日額 10,900円

(月17日勤務の場合、185,300円 毎月変動あり)

期末手当 2回(6月、12月)規定により支給

(2) 勤務時間 1日7時間45分、週4日勤務(土・日・祝日勤務あり)

(3) 身 分 萩市会計年度任用職員

(4) 福利厚生等

- ① 社会保険・厚生年金・雇用保険に加入
- ② 住居は、原則、活動地域内の空き家等を萩市が借上げ、借上げ料は予算の範囲内で市が負担(引越し費用、光熱水費、生活用品等については自己負担)
- ③ 活動に必要な車両、事務用品、作業着等を用意

7. 応募方法・選考方法等

(1) 応募書類

- 萩市地域おこし協力隊申込書 ※所定様式（志望動機・自己PRを記入）
- 履歴書 ※様式任意（市販の履歴書等）
- 住民票
- 同意書 ※所定様式

(2) 選考方法

- ① 第1次選考（書類選考） 選考結果は10月中旬を目途に応募者全員に対し通知
- ② 第2次選考（面接） 第1次選考合格者を対象に10月下旬に実施予定

(3) その他

申込書及び募集要項は、萩市公式ホームページからダウンロード可



8. 問い合わせ・応募先

〒758-8555

萩市大字江向510番地

萩市総合政策部おいでませ、豊かな暮らし応援課定住対策係

TEL：0838-25-3360

FAX：0838-26-3803

E-mail：teijyu@city.hagi.lg.jp

【地域おこし協力隊とは】

地域力の維持・強化を目的とする総務省の推進プロジェクトで、都市住民など地域外の人材を地域社会の新たな担い手として受け入れ、最長3年間、地域協力活動に従事していただきながら萩市への定住・定着を図っていくものです。市と地域の受入団体（支援団体）で、定住に向けた起業・就業等のサポートをしていきます。